

令和2年度 文部科学省補助事業

「地域における学びを通じたステップアップ支援促進事業」

群馬県教育委員会の取組について



令和3年3月 8日(月)

群馬県教育委員会事務局 生涯学習課 青少年教育係

公益財団法人 群馬県青少年育成事業団 事業課

1. 群馬県の現状

(1) 令和元年度 高等学校中途退学者について

4月1日現在 在籍者数 53,496人

- **高校中退者数 : 864人**
- **中途退学率 : 1.6%** 全国平均1.3%

令和元年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について

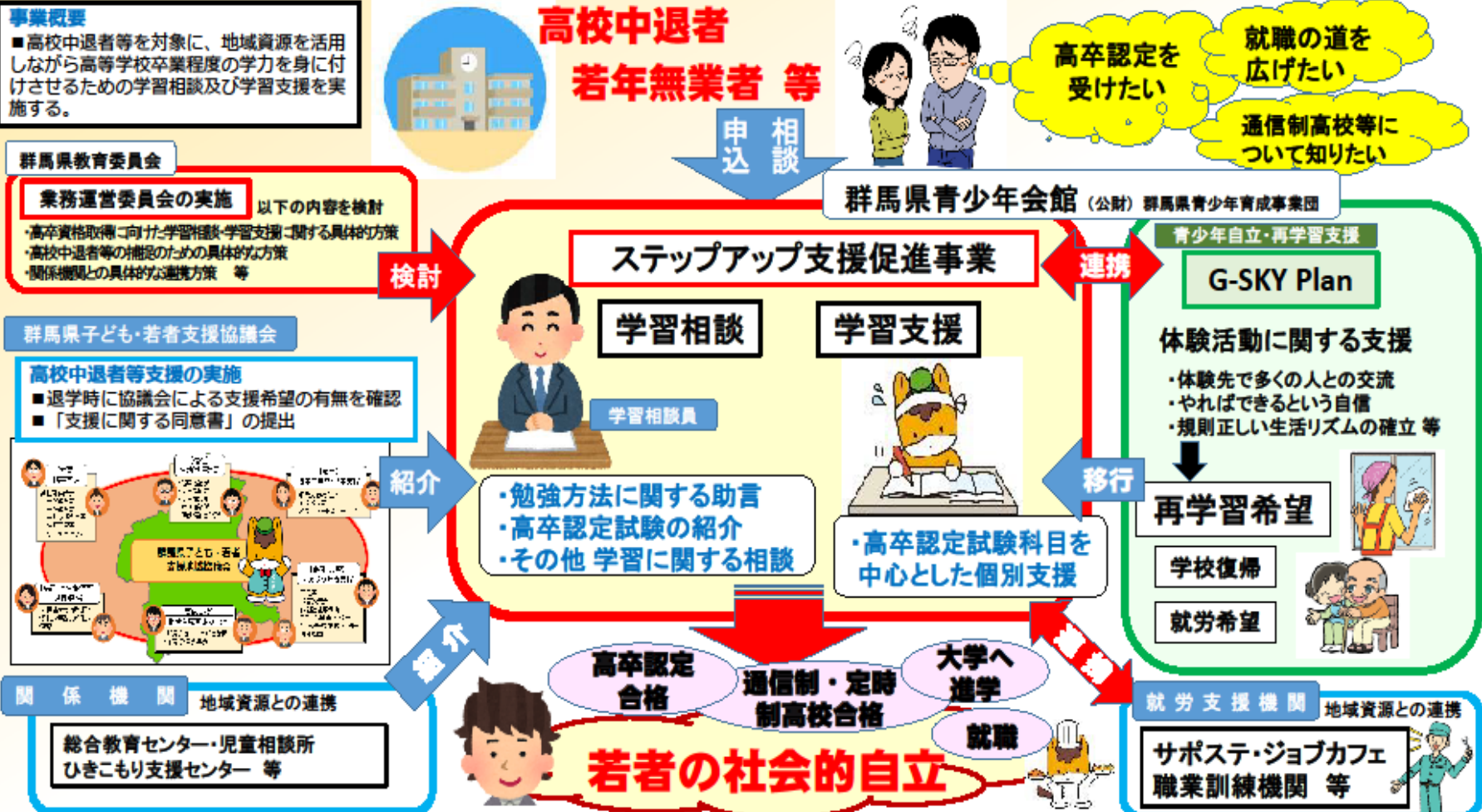
(2) 平成28年度までの中途退学者への対応策

- **青少年自立・再学習支援事業(G-SKY Plan)の取組**
不登校等、様々な悩みを抱える青少年を対象として、相談活動及び体験活動を通じて自立を支援。

2. 事業の実施内容

(1) 令和2年度 事業の概要

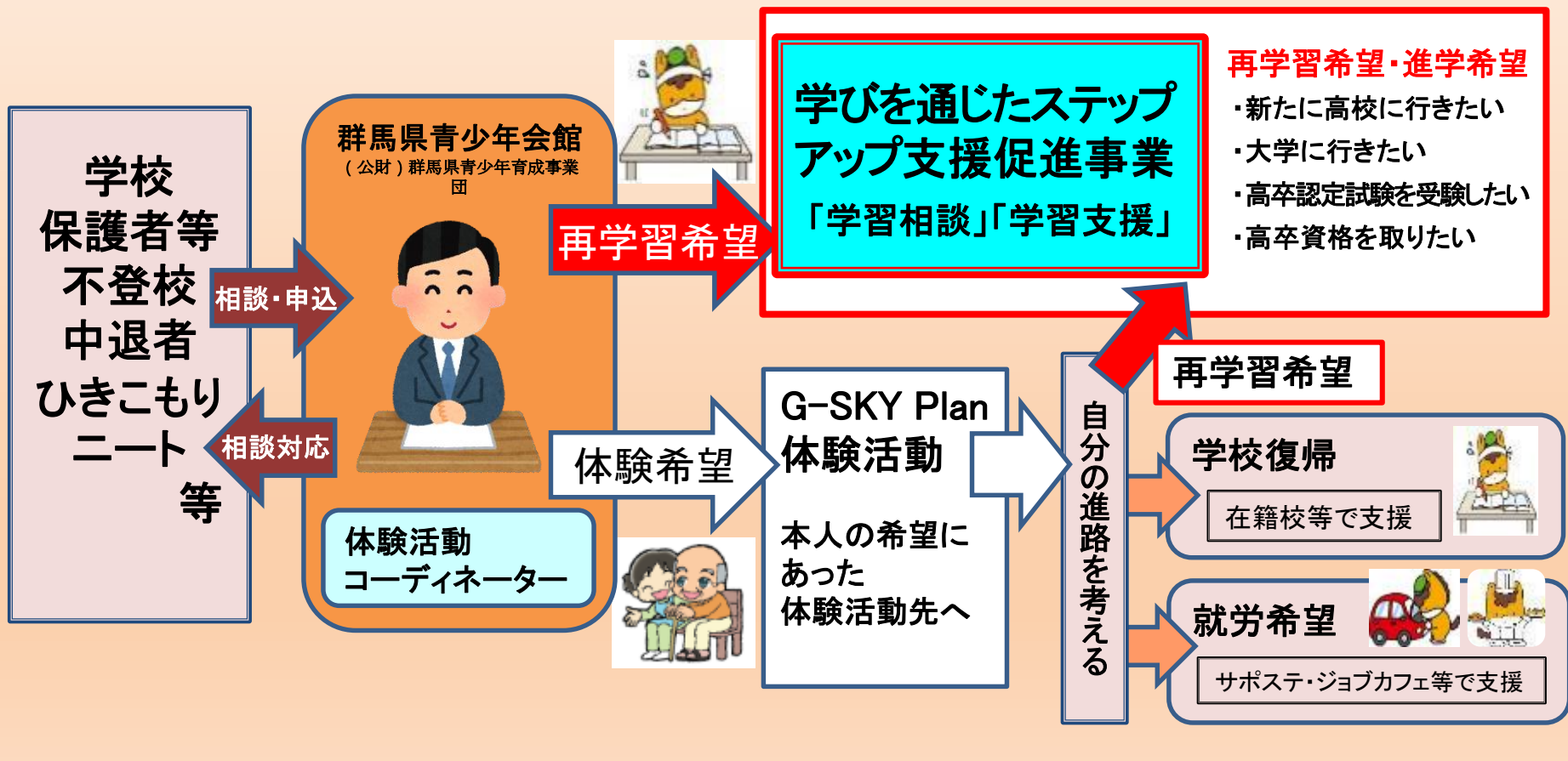
【群馬県】 地域における学びを通じたステップアップ支援促進事業 事業体制イメージ



(2) 対象者の捕捉のための工夫

ア 「G-SKY Plan」との連携実施

G-SKY Planは群馬県教育委員会が(公財)群馬県青少年育成事業団へ委託して実施している事業です。



イ 子若協議会等との連携

〈周知1〉チラシ作成・配布 (H30~)

簡単にアクセス

- QRコード記載
- ・メルマガ
- ・リーフレット
- ・事務局へのメールアドレス



〈事業スキーム〉

支援の周知

高校中退者等
同意書の提出

子若協議会
(相談対応)

訪問支援
(NPO)

学習支援: 事業団
(ステップアップ)
就業支援: サポステ

子若協議会あて

支援に関する同意書 (H29改定)

群馬県子ども・若者支援協議会あて

支援に関する同意書

私たち(県子ども・若者支援協議会)は、「新たな一歩」を応援しています。

貴校(〇〇高校)にて、必要書類を提出してください。
(添付書類が揃っていない場合はご記入してください。)

- 1 再学習・就労に関する「相談・支援」を希望します
- 2 支援情報の提供を希望します

貴校からの連絡先(住所・電話番号)を希望します。

氏名(本人)	生年月日	性別
年 月 日		

連絡先からの連絡方法の希望(自宅・携帯電話等)

自宅 電話番号()

本人 携帯電話()

保護者 携帯電話()

送付・署名欄(本人対応保護者対応)

本人氏名 _____

〒 _____ 市町村 _____

印 姓 名 _____

印 姓 名 _____

送付先住所(〒) _____

- ・同意書をもとに担当コーディネーターからアプローチ
- ・希望者へ若者支援に関するメルマガの配信

〈周知2〉自立支援ガイドの作成 (H31~)

窓口の明確化

- ・支援機関の連絡先一覧
- ・高校中退者支援
- ・不登校、ひきこもり
- ・特別の支援

等

子ども・若者の自立支援ガイド
不登校・ひきこもり状態から一歩前へ



ウ 関係機関との連携の強化



- ・利用者の状況や希望に応じた情報の提供
(障害者就労移行支援センター等)
- ・ステップアップ、4年間の継続による実績
- ・関係機関への周知・広報等の成果

3. 令和2年度 事業の実施状況

(1) 学習相談事業(実施場所: 青少年会館)

- ・対応時間: 週5日、1日6時間45分程度の電話や面談による対応
- ・対応者 : 教員OB
- ・業務内容: 学びに関して総合的に相談に応じる
 - ・勉強方法の助言
 - ・高卒認定試験の紹介
 - ・教育機関の紹介
 - ・保護者の悩み相談 等

相談者数(1月末)

○実人数: 34人(電話・メール、面談)

○のべ人数: 527人



(2) 学習支援事業 (実施場所: 青少年会館)

- ・対応時間: 週1~2回、1日3時間程度
年間60回程度の開催
- ・対応者 : 大学院生、大学生等
- ・業務内容: 高卒認定試験科目等を中心とした個別支援

学習会 利用者数(1月末)

○学習者数: 実人数 **8名**
のべ人数 **100名**

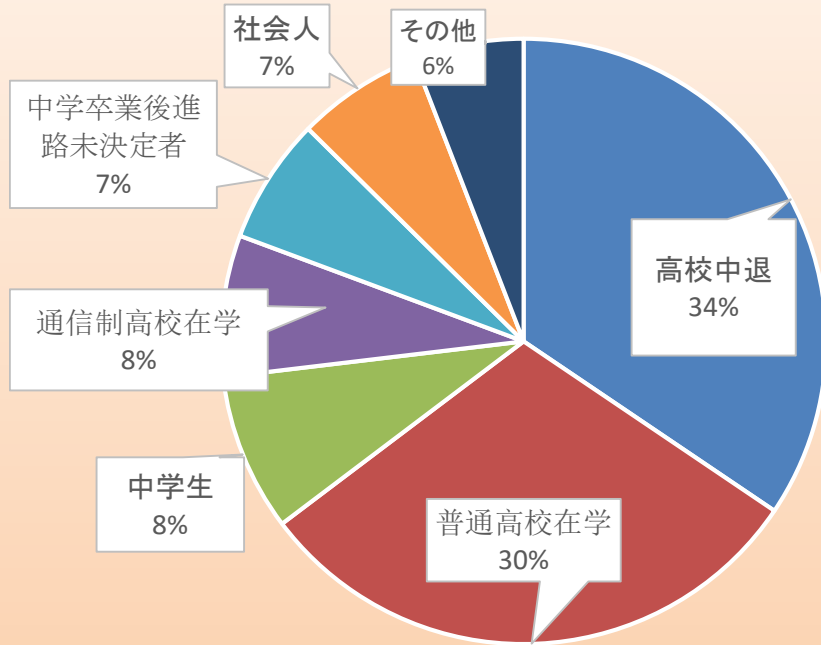
○学習会開催日: 計53日



(3) H29～R2年度 利用者の割合(学習相談・学習支援)

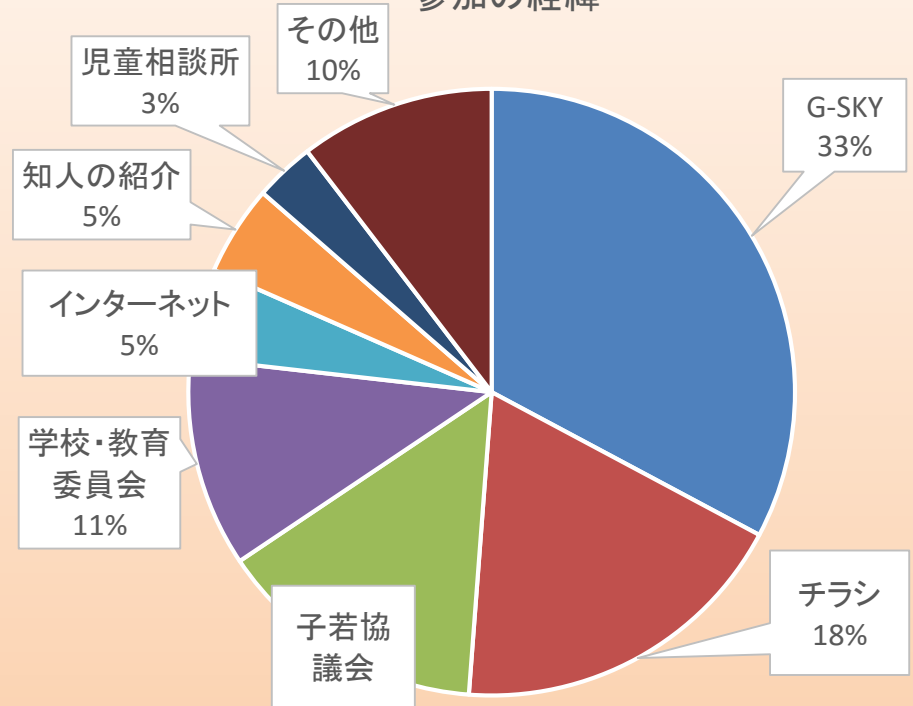
(R2. 12月末現在)

参加者の学歴



- 高校中退
- 普通高校在学
- 中学生
- 通信制高校在学
- 中学卒業後進路未決定者
- 社会人
- その他

参加の経緯



- G-SKY
- チラシ
- 子若協議会
- 学校・教育委員会
- インターネット
- 知人の紹介
- 児童相談所
- その他

その他: 新聞記事、県健康センター、県総合教育センター、市町村、インターネット、適応指導教室、NPO法人等

4. コロナ禍における課題・課題に対する対応方法

- 4月～6月1日までの休館中も電話による相談対応を継続
- 広い学習室を確保
- 必要に応じてパーティションを使用
- 学習会参加者の体温確認、マスク着用
- メールを用いた継続的な相談、支援

5. 対象者への広報・周知の方法

(1) 事業紹介動画 及び 広報カードの作成

・QRコード記載のカード

ひとりで悩まないで 相談してね

G-SKY Plan (立ち直り支援)
不登校、ひきこもり等の青少年を相談活動や体験活動を通して支援します



 **学びを通じたステップアップ (学び直し支援)**
高校中退者等を対象とし学習相談・学習支援を行います

群馬県青少年会館 **027-234-1131**

相談時間：G-SKYPlan 9:00~17:00
ステップアップ 8:30~16:15 (月曜休館)

群馬県教育委員会 

・群馬県YouTube動画の作成

事業を紹介する動画を作成し、群馬県のチャンネル(tsulunos動画)にアップしました。広報活動に活用しています。

(2)周知のためのチラシの作成、配布

令和2年度 地域における学びを通じたステップアップ支援促進事業

高等学校卒業程度の 学力をつけたい人へ

無料

一人一人に寄り添った学習相談・学習支援を行います

対象 高校中退者等
高等学校卒業資格が無い、高卒認定試験に合格していない、学校等に在学していない、在学中で高卒認定試験の受験を考えている 等

気軽に相談してください
経験豊富な相談員が、一人一人に合わせた相談に応じます
○勉強方法について
○高等学校卒業程度認定試験について
○その他、学習支援に関すること
場所：群馬県青少年会館 他
時間：午前8時30分～午後4時15分

学習を支援します
学習支援員が、個々の進捗に合わせ、丁寧に支援します
場所：群馬県青少年会館
時間：原則 毎週土曜日
午後1時～午後4時

※都合により日程が変更になる場合もありますので、事前に群馬県青少年会館までお問い合わせください

例えばこんな相談に応じます

- 学校卒業後の進路が
決まっていない
- 高校に進学しなかった
- 大学に進学したい
- 高卒認定試験を受けたい
- 就職の道を広げたい
- 通信制高校等について
知りたい

問い合わせ先

群馬県青少年会館
(公益財団法人 群馬県青少年育成事業団)
※学習相談・学習支援担当(清水、金子)
☎ 027-234-1131 月曜日休館
所在地：前橋市荒牧町2番地12



令和2年度 地域における学びを通じたステップアップ支援促進事業

地域における学びを通じた ステップアップ支援促進事業とは

高校中退者等を対象とした学び直しのための支援です。
高等学校卒業程度の学力を、身に付けてもらうための学習相談・学習支援を実施しています。

Q. 年齢制限はありますか？
A. ありません。

Q. 不登校、ひきこもりなどの悩みがある場合も、相談に応じてもらえますか？
A. 大丈夫です。
同じく青少年会館（後継群馬県青少年育成事業団）で実施している「G-SKY Plan」で相談に応じますので、お気軽にご連絡ください。
※「G-SKY Plan」は、相談活動や体験活動などとして青少年が立ち回りを支援する事業です。

「高等学校卒業程度認定試験」とは


いろいろな理由で、高校等を卒業していない人のために、「高校を卒業した人と同等以上の学力があるかどうか」を文部科学省が認定するための試験で、年2回実施されます。
高卒認定試験に合格すると、大学・短大・専門学校の受験資格が得られます。また、就職や資格試験の受験にも活用できます。

【令和2年度実施予定】

- ・第1回試験 8月12日（水）～13日（木）
※申し込みは終了しました
- ・第2回試験 11月7日（土）～8日（日）
※申込期間：7月20日～9月14日締めあり

※ https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shiken/index.htm

【発行】群馬県教育委員会事務局生涯学習課
〒371-8570 群馬県前橋市大手町一丁目1番1号 ☎ 027-226-4668 FAX 027-224-8780



6. 実施により得られた成果・効果

(1) 継続的な実施によるステップアップ事業の定着

・H29～R2年度 学習相談・学習支援 利用者数 (R3. 1月末現在)

	H29	H30	R1	R2(1月末)
学習相談(電話・メール)のべ人数	408	424	515	457
学習相談(面談)のべ人数	127	88	105	70
学習相談(計)のべ人数	535	512	620	527
学習支援日数	59	57	76	53
学習支援参加者のべ数	109	193	138	100

※令和元年度4月～6月及び令和2年度3月については、県単独にて事業実施。



(2) 多くの学習支援利用者が進路目標を達成

・利用者が自分なりの目標をもって継続的に努力できるように、長期的な見通しをもって相談、支援を行っている。

〈H29～R2 学習支援利用者の主な実績〉

	内 訳	人数	備 考
1	高卒認定試験合格者	12	H29:2名、H30:3名、R1:6名、R2:1名
2	高卒認定試験科目合格者	2	H29:1名、R2:1名
3	フレックス高校合格者	2	
4	通信制高校合格者	1	
5	通信制高校卒業生	3	
7	大学合格者	4	公立大学文学部、私立大学法学部、私立大学社会福祉学部合格等
8	専門学校合格者	3	デザイン系専門学校、美容専門学校等

7. 課題・今後の展開

(1) 課題について

- ・ 複合的に課題を抱える利用者への対応
- ・ ひきこもり状態の高校中退者等への対応
- ・ 利用者からの多様な要望への対応

(2) 今後の展開について

- ・ 今後も同規模で継続的に事業を実施予定
- ・ 利用者のニーズに沿った事業提供
- ・ 文科省の補助事業に申請(学校を核とした地域力強化プラン)